

眼科杉田病院で診療を受けられる（受けられた）患者さんへ
…… 臨床研究に関する情報公開について ……

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

この臨床研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報等の診療情報を、この臨床研究のために利用されることについて、ご了承いただけない場合には、この臨床研究の研究対象とはいたしませんので、患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。このことによって、患者さんに不利益が生じることはありません。

この臨床研究の詳細についてお知りになりたい場合も、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。ただし、臨床研究の詳細については、他の研究対象者その他第三者の個人情報や知的財産の保護に支障がある場合には、開示できないこともあります。その意味では限られた範囲内の情報開示となることもあります。

研究課題名	後天共同性内斜視術後の外斜偏位例の経過について			
研究実施予定期間	院長が研究実施を許可した日～（西暦）2025 年 12 月 31 日			
研究実施診療科	眼科			
研究の倫理審査等	臨床研究審査委員会審査日		2025 年 5 月 21 日	
	院長が研究実施を許可した日		2025 年 5 月 21 日	
対象となる方	対象期間に当院にて内斜視手術を受けられた方。 この臨床研究への参加を同意しない意思表示された方は除外いたします。			
対象期間	（西暦）2015 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日			
研究責任者	所属	検査室	氏名	登澤達也
研究の意義・目的	内斜視手術の後に外斜視となるケースが一定数います。一時的に外斜視となるものの、その後改善するケースもあれば、そうでないこともあります。外斜視の角度も様々です。そのような方たちの立体視、斜視角の推移を調査して手術結果の詳細な評価を行うことや、術後大きな外斜視となるケースに何かしらの傾向があるのかを調査することが、手術結果の予測や、適切な術量決定を行う上で役立つ可能性があります。			
研究の方法	該当する患者さんの診療録から、研究に必要な下記の情報を、氏名や住所などといった個人を直ちに特定できるような情報を取り除い			

	たうえで(匿名化)集計し、その傾向や関連性を検討、分析します。
研究に使用するもの	年齢、性別、優位眼、斜視角、立体視、両眼視機能の検査結果を使用します。
結果の公表	関連学会等で発表する予定です。対象者の氏名等の、直ちに個人を特定できる情報を公表することはありません。
個人情報の保護	対象者の方の診療情報を使用する際には、氏名や住所等といった個人を直ちに特定できるような情報を切り離し、対象者個人とは無関係の番号を付けた上で、研究責任者の責任の下、廃棄するまで厳重に保管・管理いたします。当院の個人情報管理責任者（研究責任者）は登澤達也です。
研究の資金源	本研究の資金は、眼科の研究費を使用します。外部からの資金提供はありません。
利益相反	この臨床研究の実施にあたり、研究の透明性や公正性を損なうような利益相反はありません。
情報等の二次利用	今回の臨床研究に限らず、他の臨床研究に今回の調査結果を利用する場合があります。ただし利用する際は別途、当院の倫理委員会の承認を得られた場合に限りです。
問い合わせ先	眼科杉田病院　事務センター　加賀庸泰 電話　０５２－２５１－６５７１（代表）